http://decfamily.p1.bindsite.jp/2013NEW/

We 25R

No.189　13/04/18

黄色

　昨日の学級タイムでの「黄色」から連想されるものの列挙は、端から見ていると、●●くんと●●くんのマンザイに、横から●●くんや●●くんがチャチャを入れているようでおもしろかったが、女子の着実な（冷静な？）意見によって、クラスＴシャツがたくあん（「たくわん」ではありませんよ！）になる憂き目を回避できたのは何よりであった。

　ちなみに、Wekipediaを引いてみると、

　　黄色（黄色、きいろ、おうしょく）は、基本色名の一つであり、色の三原色の一つである。ヒマワリの花弁のような色。英語では yellow であり、外来語のイエローはこれに由来する。暖色の一。波長570～585nm の単色光は黄色であり、長波長側は橙色に、短波長側は黄緑色に近付く。RGBで示すと赤と緑の中間の色。

　　現代日本語では一般に「黄色」（名詞）、「黄色い」（形容詞）と呼ぶ。これは小学校学習指導要領で使われ、母語として最初に学ぶ色名の一つである。しかしJIS基本色名やマンセル色体系における公式名称は黄色ではなく黄（黄、き）である。複合語内の形態素としては、黄緑、黄身など、「黄」が少なくない。

などと出てくる。広辞苑では「菜の花の色やイチョウの葉の黄葉した色」、新明解では「レモンの皮や菜の花に認められる色」と定義されていて面白い。

　企業では、「マツモトキヨシ」「イエローハット」「ドン・キホーテ」「デニーズ」「松屋フーズ」、そして私もお世話になっている「西武鉄道」と「ニコン」がイメージカラーにしているし、野球では「ホークス」と「タイガース」、サッカーでは「レイソル」と「ジェフ・ユナイテッド」「パルマ」などがある。そういえば、ニューヨークのタクシーは「イエローキャブ」であったし、そういう芸能関係の団体もあったなぁ…。

　……などと色々と連想が浮かぶのであるが、昨日の話を聞いていて私が思い浮かべていたのは、先ずは「卵焼き」である。黄色といえば卵焼きだろう…？　次に思い浮かべたのは、卵つながりで、カステラと「ちびくろサンボ」（←この書名については色々な話題があるのだが今は割愛）の中に出て来るトラのバター（…って、多分君たちは分からないと思うが、オトーサン、オカーサンに言うと、「あ～アレね！」と喜ぶに違いない…）。

　そして、最後は「スマイル（スマイリー）」である。映画「フォレスト・ガンプ」で、フォレストがアメリカを走って横断する場面にちょっこと登場するし、「ウォッチメン」という映画でも登場するらしい。私が学生だったころはかなり流行ったアイテムで、「2525（ニコニコ）」との語呂合わせもピッタリ来るから、いつかは提案されるのではと思っていたのだが、出てこなかったのはやはり世代のギャップだろうか（笑）。これまた、オトーサン、オカーサン方に話すとウケルかも知れない。家族団らんの話題に使って下さい（笑）。